



	<p>事前のお知らせ</p> <p>企画展「むかしのがっこう」を開催</p> <p>～練馬区域の学校のあゆみをたどります</p>
<p>期 間</p>	<p>4月21日（土）～6月10日（日） 午前9時～午後6時 ※月曜定休・入場無料</p>
<p>場 所</p>	<p>石神井公園ふるさと文化館（石神井町5-12-16）</p>
<p>21日から、石神井公園ふるさと文化館（石神井町5丁目）で、企画展「むかしのがっこう」を開催します。（6月10日まで）</p> <p>江戸時代後期より寺子屋でおこなわれてきた教育は、明治5（1872）年の学制発布により、公立学校における教育へと受け継がれていきました。国民皆学の精神により、学校教育は人々に浸透し、地域の発展へとつながっていきます。</p> <p>都市近郊であった練馬区域には、鉄道の開通をきっかけに、広い土地と豊かな自然を求めてさまざまな学校が進出しました。</p> <p>本展では、練馬区域の公立小学校の歴史に加え、戦前までに校舎を構えた主な学校について調査した資料を展示するなど、練馬区域の学校のあゆみをたどります。</p>	
<div style="float: right; text-align: center;">  <p>▲企画展チラシ</p> </div>	

【展示作品例】

<p>① 尋常小学校の授業風景</p>	<p>② 武蔵野鉄道沿線名所案内図（部分）</p>
<p>石神井西尋常小学校の授業風景。黒板とともに、掛図が使用されている。昭和7（1932）年。</p>	<p>大正時代以降、私立の学校が練馬区域に校地を求めた。沿線案内図にはそれらの学校が描かれている。</p>
	
<p>③ 改正小学教授法</p>	<p>④ 東京高等無線電信学校の実習風景</p>
<p>明治初期の小学校では、一斉教授のために掛図を使用した授業がおこなわれた。</p>	<p>練馬区高松にあった無線学校のモールス印字機による送信術の演習風景。昭和14（1939）年。</p>
	



戦前までに練馬区域に校舎を構えた公立小学校以外の主な学校（練馬区域に授業を開始した順に配列）

<関連イベント>※1～4の会場は石神井公園ふるさと文化館 多目的会議室

1 講演会「江戸の時代の庶民教育」

講師：石山秀和（立正大学准教授）
 日時：5月13日（日）午後2時～3時30分
 定員：90名（申込順・4月11日より電話申込開始）
 参加費：無料

2 講演会「大正・昭和初期の子どもの生活と教育－『赤い鳥』・関東大震災・軍靴の響き－」

講師：加藤理（文教大学教授）
 日時：6月3日（日）午後2時～3時30分
 定員：90名（申込順・4月11日より電話申込開始）
 参加費：無料

3 イベント「掛図を使った懐かしい授業を体験しよう」 *ふれあい土曜事業として開催

内容：テレビもパソコンもない時代の教材「掛図」をスクリーンに投影しながら、実際の授業を再現します。
 日時：5月19日（土）午後1時～3時
 定員：30名（当日先着順）
 参加費：200円（テキスト代）

4 イベント「石神井西尋常小学校のリードオルガンで歌う会」

演奏：相田南穂子（日本リードオルガン協会）
 日時：5月27日（日）午後1時30分～（50分程度）
 定員：なし
 参加費：無料

5 見学会「武蔵学園記念室」と「唐澤博物館」の見学会」

日時：5月23日（水）午後1時15分～（2時間半程度）
 行程：西武池袋線江古田駅（集合）～武蔵大学正門～武蔵学園記念室～唐澤博物館（現地解散）
 定員：20名（抽選）
 参加費：550円（唐澤博物館入館料・保険料）
 申込方法：往復はがきによる申込（5月10日（木）必着）
 （見学会名、氏名（ふりがな・2名まで）、住所、電話番号を記入の上、ふるさと文化館へ）

6 展示解説

日時：5月9日（水）、5月26日（土）、6月10日（日）いずれも午後2時～（45分程度）
 定員：なし
 参加費：無料
 申込方法：事前申込不要

【問い合わせ】 石神井公園ふるさと文化館 電話 03-3996-4060